

2027 年度

立教大学

大学院入試要項

現代心理学研究科

(秋季・春季実施分)

博士課程 前期課程

立教大学大学院現代心理学研究科

入学者受入れの方針

博士課程前期課程

本課程は、学部で習得した心理学、臨床心理学、映像身体学のいずれかについての一般的見識ならびに専門的スキルを持ち、自らの研究テーマに明確な自覚と批判精神をもって取り組みうる学生を受け入れる。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、およびこれらに付随する事項を行うためにのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教大学のプライバシーポリシーについては、<https://rec.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/>をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html>をご覧ください。

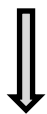
※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

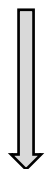
受験までの流れ

入試情報の確認



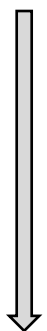
- 試験日程・出願資格・入試区分・試験方法等の確認

出願に向けて



- 証明書類等の出願書類・顔写真データの準備
- (該当者のみ) 出願資格事前審査の申請
- (該当者のみ) 受験上配慮の申請

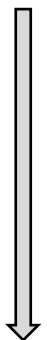
出 願



Web 出願システムにて、出願情報を登録し、選考料の支払をしてください。

- 事前準備(『Web 出願の手引き』にて手順を確認)
- 出願情報の登録
- 選考料の納入(マイページが作成されます)
- マイページへアクセス
- マイページより出願書類のアップロード
- 出願書類の郵送(映像身体学専攻志願者<制作系>のみ)

受験票の取得

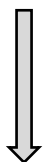


出願書類一式を提出後、本学で不備のないことが確認されると受理され、出願手続は完了となります(研究科より確認のため連絡が入る場合があります)。

出願完了後、指定日時より Web 出願システムのマイページから受験票が発行されます。

- マイページから自身で取得、印刷
- ※受験票は郵送されません。
- ※受験票が印刷可能となる日程は 3. 出願手続 6) 受験票 を確認してください

試験当日に向けた準備



- 印刷した受験票で、受験情報の確認
- 受験キャンパスを確認
- 「入学試験に関する注意事項」をよく読み、日時・集合場所等を確認

入試当日

試験当日は、必ず印刷した受験票を持参してください。

目次

入学者受入れの方針

受験までの流れ

1. 募集人員・日程等	P.2
2. 出願資格・受験資格	P.3
1) 出願資格(博士課程前期課程)	P.3
2) 出願資格事前審査	P.4
3) 試験区分別受験資格	P.5
3. 出願手続	P.6
1) 研究テーマ相談(研究室訪問)	P.6
2) 出願の手順	P.6
3) 出願受付期間	P.6
4) 出願書類	P.8
5) 選考料	P.10
6) 受験票	P.10
7) 卒業論文等・制作物について(映像身体学専攻志願者のみ)	P.11
4. 入学試験	P.13
1) 心理学専攻の入学試験について	P.14
2) 臨床心理学専攻の入学試験について	P.15
3) 映像身体学専攻の入学試験について	P.15
5. 合格発表	P.17
6. 入学手続	P.18
7. 学費その他の納入金一覧表(初年度納入額)	P.21
8. 国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ	P.21
新座キャンパス案内図	P.22

問合せ先

学部事務5課 現代心理学研究科担当 E-mail: ccp@rikkyo.ac.jp

※回答に時間を要することがあるため、日程に余裕をもってお問い合わせください。

※開室時間:(月~金)9:00~17:00 休業期間中の開室時間は(月~金)9:00~16:00

※閉室日:日・祝日・授業休講日

2026年8月1日~9月19日は夏季休業期間のため以下は閉室

土・日・祝日および8月12日~20日

2026年12月24日~2027年1月7日は冬季休業期間のため閉室

<商標について>

- ①TOEFL および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。この印刷物は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。
- ②「TOEFL iBT®Test」について、本要項では「TOEFL iBT」と表記します。「TOEIC®Listening and Reading Test」および「TOEIC®Speaking and Writing Tests」について、本要項ではそれぞれ「TOEIC L&R」、「TOEIC S&W」と表記します。

1. 募集人員・日程等

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

1) 募集人員

現代心理学研究科心理学専攻博士課程前期課程	10名
現代心理学研究科臨床心理学専攻博士課程前期課程	15名
現代心理学研究科映像身体学専攻博士課程前期課程	15名

【注意事項】

- (1) 募集人員は、秋季および春季実施ならびに学内推薦入試を合わせた人数です。
- (2) 志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。
- (3) 上記の人数は別に募集する推薦入試を含みます。

2) 日程

実施時期	専攻	試験区分	出願期間	筆記試験	口頭試問	合格発表
秋季	心理学	一般	2026年 8月21日(金)~ 8月26日(水)	2026年 9月20日(日)		2026年 9月25日(金)
		社会人				
		外国人				
	臨床心理学	一般		2026年 9月19日(土)	2026年 9月20日(日)	
		社会人				
		外国人				
映像身体学	一般	2026年 9月20日(日)				
	社会人					
	外国人					
春季	心理学	一般	2027年 1月8日(金)~ 1月14日(木)	2027年 2月17日(水)		2027年 2月26日(金)
		社会人				
		外国人				
	映像身体学	一般				
		社会人				
		外国人				

※臨床心理学専攻は春季入試を実施しません。

※学内推薦入試については、別途現代心理学部の在学生にご案内します。

合格者に対しては、入学手続に関する案内書類を発送します。

<夏季>1月上旬に発送 <春季>合格通知とともに発送

入学手続期間は下記のとおりです。

<夏季>2027年1月上旬~2027年2月4日(木)

<春季>合格発表日~2027年3月12日(金)

詳しくは「6. 入学手続」を参照してください。

2. 出願資格

1) 出願資格(博士課程前期課程)

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および **2027 年3月末**までに卒業見込みの者。(学校教育法第 102 条)
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および **2027 年3月末**までに授与される見込みの者。(学校教育法施行規則第 155 条第1項第1号)
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2027 年3月末**までに修了見込みの者。(学校教育法施行規則第 155 条第1項第2号)
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2027 年3月末**までに修了見込みの者。(学校教育法施行規則第 155 条第1項第3号)
5. 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および **2027 年3月末**までに修了見込みの者。(学校教育法施行規則第 155 条第1項第4号)
6. 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および **2027 年3月末**までに授与される見込みの者。(学校教育法施行規則第 155 条第1項第4号の2)
7. 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)又は専攻科(当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程(学校教育法第 125 条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。)における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者(学校教育法施行規則第 155 条第1項第5号)
8. 旧制学校等を修了した者。(昭和 28 年文部省告示第5号第1号~第4号)
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および **2027 年3月末**までに修了見込みの者。(昭和 28 年文部省告示第5号第5号~第 12 号)
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、**2027 年4月1日**までに満 22 歳に達するもの。(学校教育法施行規則第 155 条第1項第8号)

<<注意>>上記の出願資格「第1項~第7項および第9項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を **2027 年3月末**までに満たせない場合は、入学が許可されないこととなりますので、ご注意ください。

- ※ 出願資格「第1項」に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。
- ※ 出願資格「第3項」「第6項」において、最終学歴が中国の大学の専科(3年制)の場合には、出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して16年の学校教育を修了した場合には出願を認めます。
- ※ 出願資格「第10項」により出願する者は次の2) 出願資格事前審査を必ず参照してください。
- ※ 映像身体学専攻(制作系)の志望者で、日本語を母語とせず、日本の大学または大学院を卒業・修了(見込みを含む)していない者は、日本語能力試験N1に合格し、「認定結果及び成績に関する証明書」の提出が必要となります。なお、日本語能力試験の受験年月日は問いません。

2) 出願資格事前審査

出願資格「第 10 項」によって出願する者は、出願に先立ち以下のとおり出願資格審査を受けてください。審査結果については、出願受付開始までに回答書で通知します。出願資格が有ると判定された場合は、出願期間内に、所定の出願手続を Web 出願システムより行ってください。

(1) 申請手順および締切日

申請手順		① E-Mail による事前連絡 (以下のメールアドレスに連絡すること) 現代心理学研究科担当 ccp@rikkyo.ac.jp	② 必要書類の郵送 (必ず①の後に郵送提出すること)
締切日・ 郵送期間	秋季	2026 年 7 月 3 日(金)	2026 年 7 月 13 日(月)～ 7 月 16 日(木)
	春季	2026 年 11 月 6 日(金)	2026 年 11 月 16 日(月)～ 11 月 20 日(金)

(2) 必要書類

	書類	内容
1	成績・単位証明書	出身大学等が発行したもの(ただし、本学出身者は不要)。
2	卒業証明書	出身大学等が発行したもの(ただし、本学出身者は不要)。
3	在籍証明書、業績一覧等	大学、研究所等が発行したもの。
4	研究計画書	本学所定書式。入試要項 web サイトよりダウンロードしてください。
5	履歴書	本学所定書式。事前連絡後に学部事務5課から書式を提供します。

(3) 提出方法 (郵送に限ります)

上記の各書類を、市販の封筒を用いて簡易書留・速達で下記宛に郵送してください。封筒には「**出願資格事前審査書類**在中」と赤字で明記してください。

【郵送先】〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26

立教大学 新座キャンパス 学部事務5課現代心理学研究科入試担当 宛

※日本国内から提出する場合は、締切日の郵便局消印有効

※日本国外から提出する場合は、締切日必着

3) 試験区分別受験資格

試験区分	受験資格
一般	博士課程前期課程の出願資格要件(3頁参照)を満たす者。
社会人	<p>博士課程前期課程の出願資格要件(3頁参照)を満たし、かつ、次のいずれかの条件に該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学卒業後、出願時に同一の企業、官公庁、団体、教育・研究機関等で、1年以上常勤職員として勤務している者。 2. 大学卒業後、出願時まで2年以上の職歴を有すると本研究科委員会が認めた者。 <p>※出願に先立って「社会人入学試験」の受験資格審査は行いません。出願後に「社会人入学試験」の受験が認められなかった場合、出願資格要件(3頁参照)を満たしていれば「一般入学試験」に切り換えて受験を認めます。</p>
外国人	<p>博士課程前期課程の出願資格要件(3頁参照)を満たし、かつ、日本国籍を有せず、日本以外の国の大学を卒業した者(2027年3月末までに卒業見込みの者を含む)。</p> <p>※出願に先立って「外国人入学試験」の受験資格審査は行いません。出願後に「外国人入学試験」の受験が認められなかった場合、出願資格要件(3頁参照)を満たしていれば「一般入学試験」に切り換えて受験を認めます。</p>

3. 出願手続

1) 研究テーマ相談(研究室訪問)

心理学専攻・映像身体学専攻に出願予定の方は、特段の事情を除き、出願に先立って、基本的に研究テーマ相談(研究室訪問)を行ってください。研究テーマ相談(研究室訪問)の詳細については、下記 Web サイトを確認してください。

<https://cp.rikkyo.ac.jp/graduate/consultation.html>

2) 出願の手順

初めに「[Web 出願の手引き](#)」で出願方法を確認した上で、以下の手順で出願手続を行ってください。

- (1) Web 出願システムから、出願に必要な情報をもれなく日本語で入力し、顔写真(顔が鮮明に写ったもので画像に加工が施されているものは不可)のアップロード、および選考料の納入(※1)を行う。
なお、Web 出願システムは入力開始から 180 分以上経過すると、自動的にタイムアウトになります。入力内容は保持されず、再入力が必要となりますので注意してください。
[立教大学 Web 出願システム](#)
- (2) Web 出願システムの「マイページ」(※2)から、所定の出願書類を全て PDF 形式でアップロードする。
- (3) 中国の教育機関を卒業した方は CHSI 発行書類について本学への直送手配手続を行う(※3)。

※1 支払方法はクレジットカード決済(VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS)のみです。

※2 「マイページ」は選考料納入が完了すると生成されます。

※3 直送手続は、必ず出願期間内に本研究科へ届くよう手配してください。

3) 出願受付期間

出願受付期間	秋季	2026年8月21日(金)0:00:00~8月26日(水)23:59:59
	春季	2027年1月8日(金)0:00:00~1月14日(木)23:59:59

【出願手続に関する注意事項】

- (1) Web 出願システムの出願受付締切時間は、出願受付期間最終日の 23:59:59(日本時間)です。
- (2) 締切時間までに、マイページでの出願書類ファイルアップロードまでを済ませてください。
出願受付期間にすべての出願書類が正しくアップロードされない場合、出願を受理出来ません。時間に余裕を持って出願手続を行ってください。
- (3) 病気・負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事務 5 課現代心理学研究科担当へ問合せたうえで、所定の「**受験上の配慮申請書**」を提出してください(申請書は本学大学院入試の Web サイトよりダウンロードが出来ます)。なお、しょうがいの状況によっては、カリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点に

についてもあわせて問合せをしてください。

受験上の配慮申請締切日	秋季	2026年7月17日(金)
	春季	2026年11月27日(金)

- (4) 出願において提出、申告された内容に、事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、受験資格、入学資格を無効とします。また、入学許可後に事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、入学許可を取り消します。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。
- (5) 映像身体学専攻<制作系>志願者の「制作物」の郵送は、日本国内から出願する場合は出願受付締切日の郵便局消印有効、日本国外から出願する場合は出願受付締切日必着です。郵送用の封筒表紙はWeb出願システム入力および選考料納入の完了後に出力可能となるため、Web出願システム入力および選考料納入は時間に余裕を持って早めに行ってください。

4) 出願書類

出願書類は以下のとおりです。よくご確認のうえ、Web 出願システムのマイページから提出してください。各出願書類の詳細は「出願書類一覧」で確認してください。合格後に原本を提出する必要がありますので、必ず原本を取り寄せておいてください。

◆出願書類一覧

【アップロードする出願書類】 ※出願書類はすべて PDF 形式で提出してください。

	出願書類	内容
1	研究計画書	所定の「研究計画書」を入試要項 Web サイトより入手して必要事項を入力し、「研究計画書」に記載された注意事項に従って本文を作成したもの。
2	成績・単位証明書	出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要。 ※複数の大学に在学した場合、全ての大学について提出してください。
3	卒業（見込）証明書	出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要。なお、出願資格「第2項」（3頁参照）によって出願しようとする者は【出願書類に関する注意事項】（9頁）の（1）を参照してください。 ※複数の大学に在学した場合、全ての大学について提出してください。
4	パスポートの写し <外国人入学試験志願者のみ提出>	国籍・氏名の記載されたページ。国籍・氏名の確認等にのみ使用します。 ※パスポート未取得者は、国籍・氏名の表記（アルファベットおよび漢字がある場合には漢字）がわかる書類を提出してください。
5	英語資格・検定試験のスコア・級に関する証明書	<心理学専攻志願者で提出を希望する志願者のみ提出> 【英語資格・検定試験のスコア・級に関する証明書についての注意事項】（14頁参照）に記載された試験の証明書
6	卒業論文等 卒業論文等表紙	<映像身体学専攻<論文系>志願者のみ提出> 「7）卒業論文等・制作物について」の「（1）<論文系>選択者」（11頁参照）の指示に従って作成した表紙および卒業論文等本文。 ※映像身体学専攻志願者の系統選択については「《重要》出願から修士論文または修了制作作成に至るまでの系統選択について」（16頁）を参照してください。
7	日本語能力試験 NI 認定結果及び成績に関する証明書	<下記に該当する志願者のみ提出> 映像身体学専攻（制作系）の志願者で、日本語を母語とせず、日本の大学または大学院を卒業・修了していない者。受験の年月日は問わない。
8	学士の学位取得（見込）を証明する書類	<出願資格第6項による志願者のみ提出> 出身大学が発行したもの。「卒業（見込）証明書」に取得学位が記載されている者は提出不要。
9	退学証明書	<本学退学者のみ提出> 本学（大学院を含む）を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※ 本学学部卒業（見込み）者および本学大学院修了（見込み）者は、Web 出願システム出身校記入欄への記入をもって、入学金を2分の1相当額とします。

【アップロードの注意事項】

以下に注意して出願書類を PDF 形式でアップロードしてください。

- (1) 証明書類はカラーでスキャンして PDF を作成してください。白黒でスキャンした場合、内容が判別できず出願を認められないことがあります。
- (2) PDF ファイルのサイズは8MB 以内にしてください。8MB を超えたファイルはアップロードできません。
- (3) スキャンする環境がない場合には、デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したものを、PDF 形式で提出することも認めます。ファイル形式が jpg や png などの提出は認められませんので、必ず PDF に変換してください。
- (4) 翻訳を添付する場合や、複数の英語外部試験スコア、複数の大学からの証明書を提出する場合など、同一種類の提出書類が複数ページに及ぶ場合は、必ず一つの PDF ファイルにまとめてアップロードしてください。その際、原本→翻訳、入学年度が早い→遅い、の順で並べてください。

【アップロードせず、郵送、メールで直送の手配をする出願書類】

10	制作物 制作物表紙	<p><映像身体学専攻志願者<制作系>※のみ提出></p> <p>「7)卒業論文等・制作物について」の「(2) <制作系>選択者」(11頁参照)に従って、1部を郵送してください。提出締切は日本国内から出願する場合は出願受付締切日の郵便局消印有効、日本国外から出願する場合は出願受付締切日必着です。郵送用の封筒表紙は Web 出願システム入力および選考料納入の完了後に出力可能となるため、Web 出願システム入力および選考料納入は時間に余裕を持って早めに行ってください。</p> <p>※映像身体学専攻志願者の系統選択については「《重要》出願から修士論文または修了制作作成に至るまでの系統選択について」(16頁)を参照してください。</p>
11	Online Verification Report of Higher Education <u>Qualification Certificate</u>	<p><中国の教育機関を卒業した者のみ提出></p> <p>中国の教育機関を卒業された方は、出身大学が発行した証明書に加えて、CHSI(中国高等教育学生信息网)が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education <u>Qualification Certificate</u>」について、CSSD(教育部学生服務与素質发展中心、旧 CHESICC)から現代心理学研究科入試担当(ccp@rikkyo.ac.jp)にメールで直送されるよう手配してください。詳細は CSSD の Web サイト(https://www.chsi.com.cn/en/pvr/)をご確認ください。</p> <p>なお、必ず出願受付締切日までに本研究科入試担当にメールが届くよう、余裕を持って手配してください。CSSD から直接メールで届いた証明書のみを有効とします。志願者本人からメールで送付されたものでは出願を受け付けません。</p>

【出願書類に関する注意事項】

- (1) **出願資格「第2項」(3頁参照)によって出願しようとする者の**、出願書類「3 卒業(見込)証明書」は次に定める書類を提出してください。
 - ① 学士の学位を授与された者。
 - **学位取得証明書**
 - ② 学士の学位を授与される見込みの者。
 - a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科に在籍する者。
 - **志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定である旨を学校長が証明した証明書**
 - b. 上記 a.以外の者。

→ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の**学位申請受理証明書**

- (2) **各種証明書は日本語または英語で記載された原本(オリジナル)を提出(アップロード)してください。**
書類が日本語または英語以外の場合は、**公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。**
- (3) 最終学歴で編入があった場合には、編入前・編入後の各種証明書をいずれも提出してください。
- (4) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類(マイナンバーが記載されていない戸籍抄本等)1通を添付してください。マイナンバーが記載された書類は受理できません。また、提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。
- (5) 一度提出された各出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

5) 選考料

選考料 35,000 円

- (1) 選考料の納入はクレジットカード(VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS)による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続を行ってください。
- (2) Web 出願システムでの納入期間は出願受付期間と同じです。期間終了後の手続はできませんのでご注意ください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料(1,500 円)が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払完了後、手続完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

- (1) 一度納入された選考料は返還しません。
ただし、下記に該当する場合には返還します。
<選考料の返還ができる場合>
 - a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
 - b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
 - c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。
- (2) 選考料返還にあたっての手続は不要です。返還対象者には、後日 web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

6) 受験票

出願手続を完了した者には、Web 出願システムのマイページ上で、以下の日程で「受験票」を発行します。

受験票発行日	秋季	2026 年 9 月 11 日(金) 11:00
	春季	2027 年 2 月 5 日(金) 11:00

入学試験の当日は、「受験票」をプリントアウトして、必ず持参してください。**スマートフォンやタブレットの画面等での提示は認めません。**また受験票は合格発表後、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

7) 卒業論文等・制作物について(映像身体学専攻志願者のみ)

映像身体学専攻の志願者は、出願から修士論文または修了制作作成に至るまでの系統を、<論文系>または<制作系>から選択して出願する必要があります。系統選択については「《重要》出願から修士論文または修了制作作成に至るまでの系統選択について」(16頁)を参照してください。映像身体学専攻の志願者は、**選択する系統に**応じて**下記を提出**してください。本学卒業(見込み)者も同様です。なお、提出された「卒業論文等」「制作物」は返却しません。

(1) <論文系>選択者

以下の PDF 形式のファイルを「マイページ」からアップロードして提出してください。郵送する必要はありません。

卒業論文等(卒業論文またはこれに準ずるもの) 卒業論文表紙	「卒業論文および卒業研究等」として大学に提出した(または提出予定の)もの。 所定の「卒業論文等表紙」を入試要項 Web サイトより入手して、必要事項を記入し、「卒業論文等」の先頭に表紙としてつけてください。 https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/graduate/guidelines.html *表紙と卒業論文等は必ず1つの PDF ファイルにまとめてアップロードしてください。
日本語訳	<日本語以外の言語で作成した「卒業論文等」を提出する者のみ> 上記「卒業論文等」に加えて、「卒業論文等」の全文の日本語訳を作成して提出してください。 *表紙と卒業論文等とは別の PDF ファイルにしてアップロードしてください。

【「卒業論文またはこれに準ずるもの(卒業論文等)」に関する注意事項】

「卒業論文および卒業研究等」として大学に提出した(または提出予定の)ものであることを原則としますが、「卒業論文および卒業研究等」とは別の「論文および研究成果等」で評価を希望する者は、新たに「論文および研究成果等(参考文献含む 8,000 字以上)」を作成して提出することもできます。なお、以下の場合にはそれぞれの指示に従ってください。

① 「卒業論文および卒業研究等」がない場合

大学在学中または卒業後の「論文および研究成果等(参考文献含む 8,000 字以上)」を提出して審査を受けることができます。

② 「卒業論文および卒業研究等」の内容が映像身体学専攻入学後の研究計画とまったく異なる分野の場合

「卒業論文および卒業研究等」の内容が映像身体学専攻入学後の研究計画と何ら接点を持たない場合は、映像身体学分野の「論文および研究成果等(参考文献含む 8,000 字以上)」を新たに作成して提出すること。なお、「卒業論文および卒業研究等」が、映像身体学分野とは異なるが、映像身体学専攻入学後の研究計画と一定の関連があると考えられる場合は、「研究計画書」にその旨を詳述してください。

③ 「卒業論文および卒業研究等」が複数ある場合

2つの大学を卒業した場合や、学部と異なる分野の大学院を修了して、「卒業論文および卒業研究等」と「修士論文および修了研究等」がある場合、新たに作成した「論文および研究成果等(参考文献含む 8,000 字以上)」が複数ある場合などは、複数の「論文および研究成果等」の中から、志願者が評価の対象として希望するもの1つを提出してください。

(2) <制作系>選択者

以下を郵送で提出してください。提出締切は日本国内から出願する場合は**出願受付締切日の郵便局消印有効**、**日本国外から出願する場合は出願受付締切日必着**です。郵送用の封筒表紙は Web 出願システム入力および選考料納入の完了後に出力可能となるため、Web 出願システム入力および選考料納入は時間に余裕を持って早めに行ってください。また、日本語以外の言語で作成した制作物には、日本語による要約を添付してください。

制作物 制作物表紙	「卒業制作(映像身体学にかかわるDVD等)またはこれに準ずるもの」のコピー1部 映像等のデータを提出する場合は、MP4形式など Windows の標準ソフトで再生可能な形式に変換して DVD 等に保存して提出してください。DVD 等に制作物タイトル、氏名を記載してください。 所定の「制作物表紙」を入試要項 Web サイトより入手して、必要事項を記入してください。 https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/graduate/guidelines.html
--------------	---

【「卒業制作またはこれに準ずるもの」に関する注意事項】

「卒業制作および卒業研究等」として大学に提出した(または提出予定のもの)であることを原則としますが、「卒業制作および卒業研究等」とは別の制作物および研究成果等で評価を希望する者は、新たに「制作物および研究成果等」を作成して提出することも可能です。なお、以下の場合にはそれぞれの指示に従ってください。

① 「卒業制作および卒業研究等」がない場合

大学在学中または卒業後の「制作物および研究成果等」を提出して審査を受けることが可能です。

② 「卒業制作および卒業研究等」の内容が映像身体学専攻入学後の研究計画とまったく異なる分野の場合

「卒業制作および卒業研究等」の内容が映像身体学専攻入学後の研究教育内容と何ら接点を持たない場合は、映像身体学分野の「制作物および研究成果等」を新たに作成して提出すること。なお、「卒業制作および卒業研究等」が、映像身体学分野とは異なるが、映像身体学専攻入学後の研究計画と一定の関連があると考えられる場合は、「研究計画書」にその旨を詳述してください。

③ 「卒業制作および卒業研究等」が複数ある場合

2つの大学を卒業した場合や、学部と異なる分野の大学院を修了して、「卒業制作および卒業研究等」と「修了制作および終了研究等」がある場合、新たに作成した「制作物および研究成果等」が複数ある場合などは、複数の「制作物および研究成果等」の中から、志願者が評価の対象として希望するもの1つを提出してください。

4. 入学試験

入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。専攻ごとの詳細は以下をご確認ください。

【入学試験に関する注意事項】

- (1) 試験当日は、**試験開始 15 分前**までに試験場に集合してください。なお、**原則として遅刻者の受験は認めません。ただし、当日の最初の筆記試験科目に限り、試験開始後 30 分以内の遅刻入室を認めます。**
- (2) 試験場には**時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のもの**とします。スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。
- (3) 試験時間中の辞書等の使用は原則として認めません。
- (4) 試験会場は**新座キャンパス**です。池袋キャンパスでは受験ができませんので、ご注意ください。
- (5) 下記の行為が確認された場合、不正行為とみなされることがあります。

【筆記試験】

- ① カンニング(カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
- ② 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- ③ 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ④ 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥ 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等(スマートウォッチやスマートグラスなど)を身につけていること。
- ⑦ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑧ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑨ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【口頭試問】

- ① 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
- ② 面接試験の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- ③ 面接終了後に、これから面接をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- ④ 面接者控室または面接室前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等(スマートウォッチやスマートグラス等)の通信機器を使用すること。
- ⑤ 面接者控室または面接室前において無用な会話をすること。
- ⑥ 面接者控室または面接室前において係員の指示に従わないこと。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなる場合があります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

1) 心理学専攻の入学試験について

入学者の選考は、各区分とも筆記試験および口頭試問の成績を総合的に評価して行います。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

実施時期	試験期日	科目・時間 (※1)		試験場 (新座キャンパス)
秋季	2026年 9月20日(日)	9:30~10:30 英語(※2)	11:10~12:10 心理学	2号館2階 N222 教室
		14:00~ 口頭試問		2号館2階 N224 教室 (控室)
春季	2027年 2月17日(水)	9:30~10:30 英語(※2)	11:10~12:10 心理学	2号館2階 N222 教室
		14:00~ 口頭試問		2号館2階 N224 教室 (控室)

(※1) 筆記試験および口頭試問は日本語で行います。ただし、「英語」の解答については問題の指示に従ってください。

(※2) 英語資格・検定試験のスコア・級に関する証明書を出願時に提出することで、「英語」筆記試験に代えることができます。また、証明書を提出したうえで「英語」筆記試験も受験すること、および種類の異なる英語資格・検定試験の証明書を複数提出することも可とし、いずれの場合も評価点の最も高いものに基づいて選考を行います。

【英語資格・検定試験のスコア・級に関する証明書についての注意事項】

(1) 証明書を提出する者は、以下のいずれを希望するかを記載したメモ(書式自由)を作成し、証明書と一緒にアップロードして提出してください。なお、出願後に希望を変更することはできません。

- ① 証明書の提出のみを希望する(「英語」筆記試験の受験は希望しない)。
- ② 「英語」筆記試験の受験も希望する。

(2) 提出できる資格・検定試験の証明書は以下の通りです。入学試験実施月から過去2年以内の試験で取得したものを有効とします。

- ・ 実用英語技能検定(英検)2級以上(英語4技能に限る)
- ・ GTEC CBT
- ・ IELTS
- ・ TEAP(Reading/Listening+Writing+Speaking)
- ・ TOEFL iBT
- ・ TOEIC L&R および TOEIC S&W(両方のスコアを提出すること)
- ・ Cambridge English (ケンブリッジ英検)

2) 臨床心理学専攻の入学試験について

入学者の選考は、各区分とも筆記試験ならびに、筆記試験合格者に対する口頭試問により行います。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

実施時期	試験種類	試験期日	科目・時間 (※2)		試験場 (新座キャンパス)
秋季 (※1)	筆記試験	2026年 9月19日(土)	13:00~14:00 英語	14:40~15:40 心理学および 臨床心理学	1号館2階 N121 教室
	口頭試問 (※3)	2026年 9月20日(日)	13:00~ 口頭試問		2号館4階 N224 教室 (控室)

(※1) 臨床心理学専攻は春季入試を実施しません。

(※2) 筆記試験および口頭試問は日本語で行います。ただし、「英語」の解答については問題の指示に従ってください。

(※3) 口頭試問の対象者は、筆記試験の結果により選抜し、下記の日時に本学 Web サイト上で合格者(口頭試問の対象者)の受験番号の一覧を掲載します。

日時:2026年9月19日(土)21:00

2027年度立教大学大学院入試合格者発表

https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/cp_g.html

3) 映像身体学専攻の試験について

入学者の選考は、各区分とも出願書類、選択する系統に応じて指示された「卒業論文等」「制作物」(8頁・9頁参照)、筆記試験および口頭試問の成績を総合的に評価して行います。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

実施時期	試験期日	科目・時間 (※1)		試験場 (新座キャンパス)
秋季	2026年 9月20日(日)	9:30~10:30 英語		2号館2階 N222 教室
		13:30~ 口頭試問		2号館2階 N224 教室 (控室)
春季	2027年 2月17日(水)	9:30~10:30 英語		2号館2階 N222 教室
		14:30~ 口頭試問		2号館2階 N224 教室 (控室)

(※1) 筆記試験および口頭試問は日本語で行います。ただし、英語の解答については問題の指示に従ってください。

《重要》出願から修士論文または修了制作作成に至るまでの系統選択について

映像身体学専攻博士課程前期課程の志願者は、出願時に < 論文系 / 制作系 > のいずれかを選択してください。

< 論文系 > : 修士論文として論文執筆を行う者

< 制作系 > : 修士論文として作品制作を行う者

(趣旨)

出願時に < 論文系 / 制作系 > のいずれかを選択することは、映像身体学専攻が入学時から修士論文または修了制作に向けた指導を丁寧に行うことをねらいとしています。入学後は、この選択に基づき研究指導を受け、修士論文または修了制作を作成するものとします。そのため、出願時に選択する < 論文系 / 制作系 > の選択内容について、出願後の変更を認めません。

研究計画書は評価の対象となります。「未定」とすることは認めません。あなたが先行研究・先行作品を調査・検討した内容や、入学後の2年間で修士論文または修了制作を仕上げられることがうかがえるような、研究計画の実現可能性などについても研究計画書に言及してほしいと考えています。

なお、映像身体学専攻が開講する科目は < 論文系 / 制作系 > によらず展開されるため、この選択によって履修する科目が制限されることはありません。

また、各教員の専攻領域および< 論文系 / 制作系>の指導領域は下記のとおりですので、指導希望教員選択の参考にしてください。

教員名	専攻領域	系統
江川 隆男	西洋近現代哲学、現代思想、精神と身体 <small>の</small> 哲学、身体倫理論	論文系
日高 優	映像身体学、写真研究、絵画等の視覚芸術研究	論文系
加藤 千恵	古代中国の身体観・宇宙観・生命観、道教思想史	論文系
横山 太郎	日本の身体思想・身体文化、演劇	論文系
大山 載吉	映像身体学、哲学	論文系
滝浪 佑紀	映像身体学、映画メディア論	論文系
碓井 みちこ	映画研究、メディア論	論文系
高山 真	エスノグラフィ、ハウスミュージック	論文系
篠崎 誠	映画制作、映像制作	制作系
砂連尾 理	ダンスの振付、演出、身体ワークショップ	制作系
樋本 淳	映像制作、映像演出 撮影・編集技術	制作系
松田 正隆	戯曲・シナリオ創作、演劇・パフォーマンスの研究	制作系

5. 合格発表

- (1) 下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号の一覧を掲載します。合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。

<http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

合格発表	秋季	2026年9月25日(金) 11:00
	春季	2027年2月26日(金) 11:00

- (2) 夏季合格者には「合格通知」を、春季合格者には「合格通知」および「入学手続に関する案内書類」を Web 出願システムで入力した受信場所宛へ、速達で発送します。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合に限り、入学センター(TEL 03-3985-3293)へ問い合わせてください。
- (3) 合否に関する E-mail、電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。
- (4) 合格者は、以下の提出期限までに、出願時にアップロードした証明書等の原本を提出してください。提出方法の詳細は合格者に案内します。原本の提出が期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返金しません。

証明書等の原本 提出期限	秋季	2026年11月27日(金)
	春季	2027年3月12日(金)(入学手続書類に同封)

- (5) 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります(選考料は返還しません)。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

1) 入学手続期間

<秋季>2027 年1月上旬～2027 年2月4日(木)

<春季>合格発表日～2027 年3月 12 日(金)

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。不明な点は、**入学センター (TEL 03-3985-3293)**まで問い合わせてください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します(5月下旬振込予定)。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日: **2027 年3月 31 日(水)**

申請方法: ①電話連絡

②Web 入学手続システムでの手続

※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、下記の書類を提出して受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します(5月下旬振込予定)。

申請締切日: **2027 年4月 15 日(木) 必着**

提出書類: ①電話連絡

②Web 入学手続システムでの手続

③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

2) 在留資格「留学」取得について

(1) 日本での在留資格を有していない者

立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約 2~3 か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。

「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、自国の在外公館にて「留学」ビザの申請・取得を行い、日本に入国してください。

※入学手続ならびに立教大学在留管理システム(IRIS)への登録が完了しないと、出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期に大きく影響します。オリエンテーション開始までの入国が間に合わないおそれがありますので、入学試験合格後、速やかに必要な手続を行ってください。

※本人が自国にて直接ビザ発給の申請をすることもできますが、発給までに長期間を要することがあるため、この方法は行わないでください。

(注)「在留資格認定証明書」の交付には時間がかかります。合格後すぐに必要な手続を完了しても在留資格の取得が間に合わない入試もありますので、合格発表から入学までの期間を十分確認の上、いつの試験を受験するかを慎重に判断してください。

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025 年 6 月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないように注意してください。

※上記は 2026 年 4 月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク:

厚生労働省 Web サイト:

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ(厚生労働省):

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国管理庁 Web サイト:

https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

(2) 経費支弁能力を示す書類について

日本での在留資格有無にかかわらず、在留資格「留学」を希望する入学者は、合格発表後、所定の期日までに立教大学在留管理システム(IRIS)の登録を完了する必要があります(詳細は合格後に閲覧できる「入学手順の手引」において案内します)。

登録する書類のうち、日本在留中の経費支弁能力を示す書類は入手に時間がかかりますので、合格発表後に速やかに以下の書類を提出できるよう、あらかじめ準備してください。ただし、出入国在留管理局への申請時点で発行日から3か月以内の書類が有効となりますので、発行日に留意の上、書類の準備を進めてください。

本人が 学費・生活費を支弁する場合	① 本人名義の銀行等における最新の預金残高証明書(目安残高年間120万円以上) ② 奨学金の受給証明書(奨学金受給が決定している者)
本人以外の者が 学費・生活費を支弁する場合	① 経費支弁者の銀行等における最新の預金残高証明書(目安残高年間120万円以上) ② 最新の収入証明書(課税証明書、源泉徴収票等) ③ 入学者本人と経費支弁者の関係を証明する文書 例:住民登録票、出生証明書等 ④ 奨学金の受給証明書(奨学金受給が決定している者)

■学費その他の納入金一覧表(初年度納入額)

学費その他の納入金は、入学時と秋学期に2回に分けての納入となります。過年度の金額については、以下の Web サイトをご確認ください。

※2027 年度の学費その他の納入金(初年度に納入する金額)は、10 月頃に掲載予定です。

【参考】学費・納入金 Web サイト:

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/>

■国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」について

本制度の利用希望者で、事前審査の結果、対象となった者に限り、「入学金」を除く「学費その他の納入金」の納入期日の延期を行います。

※利用希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学時納入金の納入」「入学時書類の提出」を行わないでください。

※事前審査の申請等の詳細については、合格後 Web 入学時システムよりダウンロードできる「入学時の手引」を確認してください。

【春季実施のみ】

春季実施分については、以下の URL から詳細をご確認いただけます(11 月上旬公開予定)。

RIKKYO PORTAL 奨学金ページ:

https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships

※夏秋実施の方は、上記 URL ではなく「入学時の手引」をご確認ください。

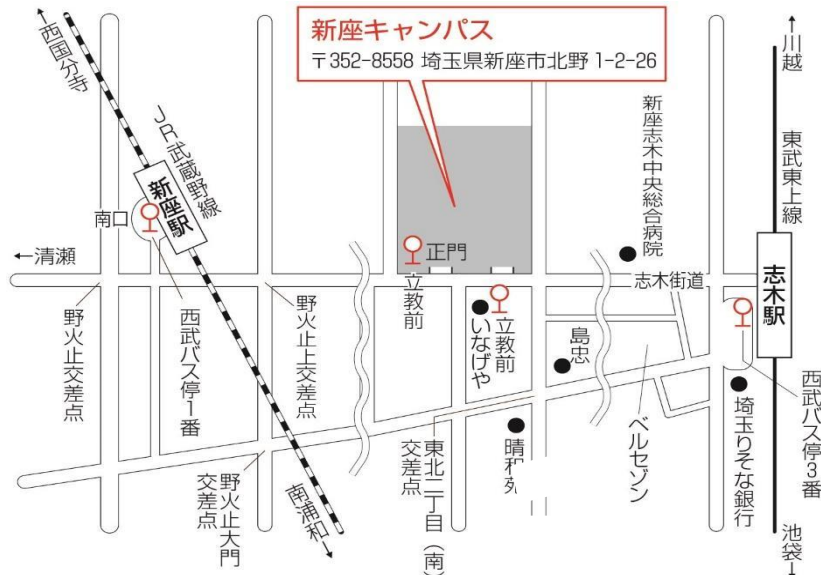
なお、入学後の手続の詳細についても、2027 年3月下旬に [RIKKYO PORTAL 奨学金ページ](#)に掲載しますので、必ず確認してください。

新座キャンパス案内図

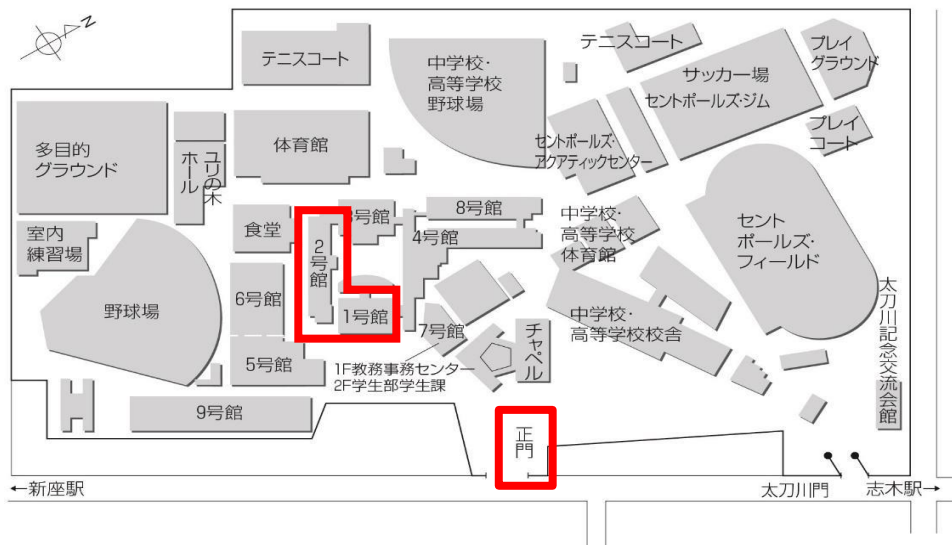
志木駅南口より徒歩約 15 分。または西武バス《清瀬駅北口行》もしくは《所沢駅東口行》「立教前」(志木駅から約 10 分)下車。

新座駅南口より徒歩約 25 分。または西武バス《志木駅南口行 北野入口経由》「立教前」(新座駅から約 10 分)下車。

試験会場までの経路



新座キャンパス構内案内図



※入構は、赤枠で示された「正門」から行うようにしてください。

※正門からの誘導掲示に従って、赤枠で示された試験会場(1・2号館)まで進んでください。